

案内

ランチタイム・コンサート

日時 10月14日(月) 12時40分～13時10分

場所 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂

演奏 飯田 さつき (ジャズ ボーカリスト)

日時 10月17日(木) 12時40分～13時10分

場所 相模原キャンパス ウェスレー・チャペル

演奏 みうら まいこ (シンガーソングライター)

コンテンツラリー礼拝(青山キャンパス 夕礼拝) 学生奉仕者募集!

毎週火曜日の18:00～ ドラムやギターを使った現代的な音楽を用いた礼拝を学生奉仕者がリードして行っています。この礼拝に関心のある学生奉仕者を随時募集していますので、どうぞ宗教センターにお尋ねください。

「聖書とキリスト教文化に親しむ会」参加者募集中です!

聖書を学んでみたい方、キリスト教と他の思想、文学、時事問題等との関わりに興味がある方、どうぞ気軽にご参加ください。くわしくは、各キャンパスの宗教センターにお尋ねください。

- 礼拝堂は、神に礼拝を捧げるための神聖な場所です。堂内では、私語を慎み、静粛を保つよう心がけて下さい。
- 飲食物の持ち込みは禁止です。携帯電話・スマートフォンは必ず電源を切るかマナーモードにして下さい。礼拝堂内では脱帽して下さい。
- 礼拝の中で、「祈祷」の時には、目を閉じ、手を組み、頭を垂れ、祈りにふさわしい姿勢を取り、祈る人の言葉に集中して下さい。
- 礼拝とは、前奏、讃美歌、聖書朗読、説教、祈り、後奏までを含んだものを言います。説教が終わったとたんに退席するなど、礼拝途中での出入りは慎んで下さい。

洗礼を受けられた方へ

本学在学中に、教会で洗礼を受けられた方は、各キャンパス宗教センターにお申し出下さい。

青山学院大学・短大礼拝週報

2019. 10. 14.

神の国節第18週

No. 20

チャペル・ウィーク

青山学院の歩み [19]

第四代院長 たかぎみずたろう
高木壬太郎

ロバート・マクレイ、本多庸一、そして小方仙之助に継いで第四代院長に就任したのが高木壬太郎です。1913年のことでした。高木は1864年 遠江国の医家に生まれ、幼少にして漢学を好み、蘭学塾、静岡師範等に学び、弱冠24歳にして静岡県下の高等小学校長になり、教育界に名を知られる存在になりました。翌年には洗礼を受け伝道者を志し、カナダ留学を経て、1898年より牧師として活躍、1904年より青山学院教授となりました。

優れた学者で、名著『基督教大辞典』を編纂し、無類の歴史的価値を持つメソジスト教会機関誌『護教』の主筆として思想界に多大の影響を及ぼしました。一方遠大な視野の持ち主で、院長就任後間もなく青山学院に大学を設置する計画を立て旺盛な活動を続けたのですが、志半ばにして1921年病を得て急逝したことは、惜しんで余りあることと言わねばなりません。



今年度の主題聖句

人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい。

(マタイによる福音書 第7章12節)

今週の聖句

「いかに美しいことか 山々を歩き巡り、良い知らせを伝える者の足は。」(イザヤ書 第52章7節)

解説:「良い知らせを伝える者の足」とは、戦いの結果の知らせを待っている王に伝える者のことを思い起こします。しかしこの聖句における知らせとは、平和と恵みと救いを告げるものです。ローマの信徒への手紙10章では、使徒パウロが福音の知らせとしてこの聖句を用いています。平和と希望と救いの知らせを伝えることは、大きな喜びです。私達は、日々どのようなメッセージを周囲の人々に伝えることができるでしょうか。

青山キャンパス／ガウチャー記念礼拝堂

<チャペル・ウィーク> (月～金・10時25分～11時05分)

10月14日(月)

司式 左近 豊
奨励 飯田さつき
(ジャズシンガー)

前奏 奏楽 坂戸 真美
招詞
讃美歌 (茶色) 461
聖書 箴言 3:5,6
Iペトロ 4:10,11
(旧993頁、新433頁)
奨励 「コンプレックスが
贈り物!?!」
祈禱 頌栄 (茶色) 544
祝禱
後奏

10月15日(火)

司式 大島 力
説教 晴佐久昌英
(カトリック浅草教会・土野教会司祭)

前奏 奏楽 作井清雅子
招詞
讃美歌 (灰色) 57
聖書 マルコ 3:31～35
(新66頁)
説教 「福音家族は
世界を救う」
祈禱 頌栄 (灰色) 26
祝禱
後奏

夕礼拝／短大礼拝堂

(火・18時～18時30分)

夕礼拝(通常礼拝)

10月15日(火)

コンテンポラリー礼拝

聖書 マタイ 10:28～31
(新18頁)

メッセージ

「あなたの価値は?」

Kenneth Taylor
(本学ゴスペル・クワイア指揮者)

奉唱 ゴスペル・クワイア

ワーシップ・ディレクター
塩谷 達也

相模原キャンパス／ウェスレー・チャペル

<チャペル・ウィーク> (月～金・10時25分～11時05分)

10月14日(月)

司式 大宮 謙
奨励 岡嶋 裕史
(中央大学国際情報学部教授)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞
讃美歌 (茶色) 80
聖書 詩編 23:1
(旧854頁)

奨励 「ポストモダンと信仰」

祈禱 頌栄 (茶色) 540
祝禱
後奏

10月15日(火)

司式 吉岡 康子
奨励 広崎 仁一
(ヒューサー代表)

前奏 奏楽 羽柴 真樹
招詞
讃美歌 (茶色) 79
聖書 イザヤ 30:21
(旧1108頁)

奨励 「苦難を通して
示されたミッション」

祈禱 頌栄 (茶色) 541
祝禱
後奏

10月16日(水)

司会 David Reedy
奨励 鶴若 仰太
(日本国際飢餓対策機構
啓発事業部職員)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞
讃美歌 (茶色) 265
聖書 マタイ 5:3
(新6頁)

奨励 「こことからだの
飢餓」

祈禱 頌栄 (茶色) 542
祝禱
後奏

10月16日(水)

司式 森島 豊
奨励 Steven L. Leeper
(広島平和文化センター元理事長)

前奏 奏楽 越川伊豆美
招詞
讃美歌 (灰色) 419
聖書 マタイ 5:9
(新6頁)
奨励 「全てのグローバル
問題の共通本質」
祈禱 頌栄 (灰色) 28
祝禱
後奏

10月17日(木)

司式 伊藤 悟
奨励 木内真理子
(ワールド・ビジョン・ジャパン事務局長)

前奏 奏楽 松浦 光子
招詞
讃美歌 (茶色) 79
聖書 マタイ 25:14～19
(新49頁)
奨励 「失敗のすすめ」
祈禱 頌栄 (茶色) 359
祝禱
後奏

10月18日(金)

司式 高砂 民宣
奨励 齊藤小百合
(東京女子医科大学人間社会学部教授)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞
讃美歌 「わたしらしく生きよう」
ヘブライ 11:13～16
(新415頁)
奨励 「『仮住まいの者』
として生きる、
『仮住まいの者』
とともに生きる」
祈禱 頌栄 (灰色) 27
祝禱
後奏

10月17日(木)

司式 藤原 淳賀
奨励 みうらまいこ
(シンガー・ソングライター)

前奏 奏楽 作井清雅子
招詞
讃美歌 (灰色) 459
聖書 マタイ 6:26～34
(新10頁)

奨励 「野の花よりも」

祈禱 頌栄 (灰色) 26
祝禱
後奏

10月18日(金)

司式 大宮 謙
奨励 大藪 順子
(フォトジャーナリスト)

前奏 奏楽 鷺 晶子
招詞
讃美歌 (灰色) 463
聖書 詩編 126:5,6
(旧971頁)

奨励 「泣く時、蒔く時、
食べる時」

祈禱 頌栄 (灰色) 25
祝禱
後奏

讃美歌(灰色): 讃美歌21

讃美歌(茶色): 讃美歌・讃美歌第二編

説教・奨励者紹介

<青山キャンパス>

いいだ

飯田 さつき

東海大学健康科学部卒業。祖父と父に続くジャズ家系3代目。大学在学中よりプロ活動を始める。「第7回 JAZZ DAY 新人ヴォーカルグランプリ コンテスト」グランプリを初め数々受賞。ボストンのパークリー音楽大学の Summer Program 受講のため短期渡米後、CD デビューが決まる。2017年アルバム『Old Fashioned』でメジャーデビュー。日本キリスト教団阿佐谷東教会会員。

はれさく まさ ひで

晴佐久 昌 英

上智大学神学部、東京カトリック神学院卒業。1987年に司祭となる。カトリック柏教会、高円寺教会、青梅教会、高幡教会、多摩教会司祭などを歴任。エッセイ集、詩集、絵本、日めくりカレンダー、説教集、信仰入門書等、著書多数。近著に『おさなごのように』（女子パウロ会）などがある。カトリック教会だけではなく、プロテスタント教会でも講演会を行ったり、ラジオやインターネットを利用して福音を宣言している。

Steven Lloyd Leeper

人生71年の約半分を日本で過ごし、家族カウンセラー、経営コンサルタント、翻訳者、平和活動家として活動。世界中の誰よりも多くの原爆被爆者の物語を翻訳、編集、解釈に携わる。平和市長会議事務局、広島平和文化財団会長を歴任。現在、広島県で設立されたNPOの平和文化村の事務局長、広島女学院大学、長崎大学客員教授としても活躍。最近、被爆者アピールの国際キャンペーンコーディネーターに就任。著書には、「ヒロシマ・レゾリューション」、「日本が世界を救う」他。臨床心理学修士。

き ない まり こ

木 内 真理子

青山学院大学国際政治経済学部卒業。海外経済協力基金（現、国際協力銀行）に入行後、ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス大学院、オックスフォード大学院にて修士号を取得後、復職する。2008年ワールド・ビジョン・ジャパンへ入職。長期開発事業を担当、東日本緊急復興支援部部長、副事務局長兼戦略企画室長を歴任し、2017年4月より事務局長に就任。日本キリスト教団本郷教会会員。

さい どう さ ゆり

齊 藤 小百合

国際基督教大学大学院行政学研究科博士課程修了（学術博士）。恵泉女学園大学助教授、米国ミシガン大学ロースクール客員研究員等を経て、恵泉女学園大学人間社会学部教授。著書に『打ち捨てられた者の「憲法』』（いのちのことば社）。共著に『憲法の尊厳—奥平憲法学の継承と展開』（日本評論社）など。公益社団法人自由人権協会（JCLU）理事。日本キリスト教団経堂緑岡教会会員。

Kenneth Taylor

アメリカの教会で聖歌隊の指導を10年続けた後、音楽伝道宣教師として来日。19年前に、日本最大のゴスペルクワイア連盟、HGFを設立し、現在、日本各地で様々な音楽活動を精力的に展開、その指導には定評がある。田園グレースチャペルゴスペル指導者。

説教・奨励者紹介

<相模原キャンパス>

おか じま ゆう し

岡 嶋 裕 史

中央大学大学院総合政策研究科博士後期課程修了（博士（総合政策））。株式会社富士総合研究所、関東学院大学准教授、同情報科学センター所長などを経て中央大学国際情報学部教授。現在は学部長補佐にも就任。情報ネットワーク、情報セキュリティを専門とする。専門分野に関する著書論文を多数執筆。また、Eテレのスマートフォン講座講師等を務める。日本キリスト教団美竹教会会員。

ひろ さき ひと かず

広 崎 仁 一

中央大学理工学部卒業。1975年日本オリベッティ株式会社に入社。1982年ITベンチャー（現 東芝ソリューション販売K.K.）の設立メンバーとなる。2004年ヒューサーブ（HuServe）を起業し研修講師としての歩みを開始。2008年、NPO法人日本サーバント・リーダーシップ協会の理事就任。聖書キリスト教会東京教会会員。

つる わか こう た

鶴 若 仰 太

帝京大学卒業。在学中に1年間休学をし、インド、フィリピン、ウガンダを訪問する。2018年4月より一般財団法人日本国際飢餓対策機構に入職。啓発事業部に所属する。日本同盟基督教団古河教会会員。

みうら まいこ

愛知県立芸術大学音楽学部卒業。4歳からピアノ、11歳からトロンボーンをはじめクラシック音楽に親しむ。大学卒業後は東海地方を中心にトロンボーン奏者として活動していたが、2013年11月に単身で上京しシンガーソングライターへ転身。現在、都内を中心にライブハウス、イベント、フェス、被災地、学校、福祉施設、海外は特にカンボジアにて歌を届ける。日本バプテスト連盟恵約宣教教会会員。

おお やぶ のぶ こ

大 藪 順 子

コロンビア大学（シカゴ）卒業。アメリカの新聞社で専属フォトジャーナリストを務める傍ら、全米の性暴力被害者を取材撮影したプロジェクト「STAND：性暴力サバイバーたち」が反響を呼び、全米各地で展示会と講演を展開。2006年より日本でも講演会や写真展を通して性暴力被害者支援向上のために活動。2018年社会的弱者といわれる人たちのためのフォトプロジェクト“Picture This Japan”を立ち上げる。全米性暴力調査センター元名誉役員。Grace International Christian Family Center 横浜教会会員。